

## ● 最近の県内経済

### 基調判断

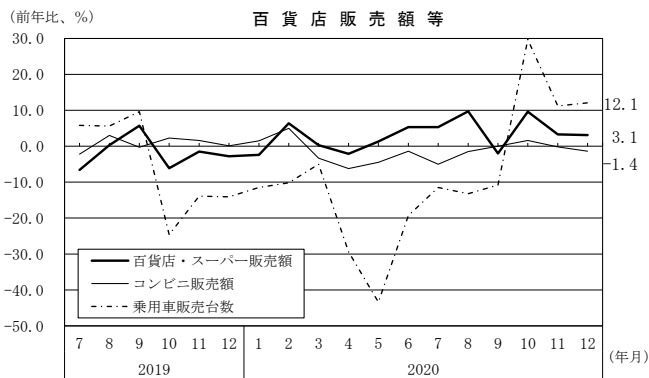
(2020年12月を中心として)



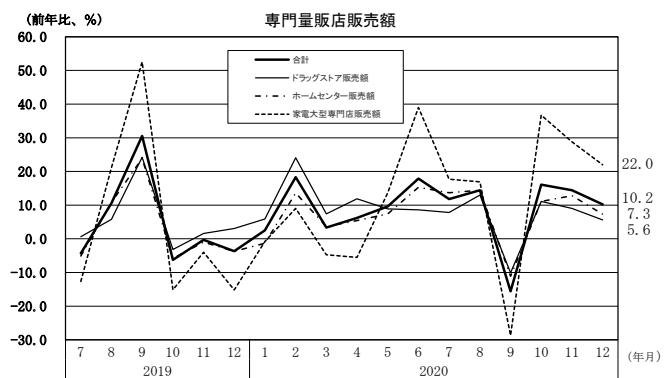
### 今月の概要

県内景気は、新型コロナウイルス感染拡大による経済への影響から、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。

## 1 個人消費 持ち直しの動きがみられるものの、このところ弱含んでいる



(資料) 経済産業省、埼玉県自動車販売協会など



(資料) 経済産業省

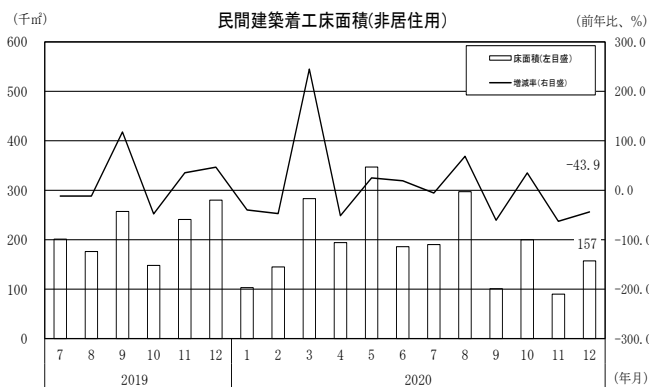
12月の百貨店・スーパー販売額（店舗調整前）は、1,342億円で前年比3.1%増となった。百貨店は193億円で同7.4%減、コンビニ販売も548億円で同1.4%減と、ともに2か月連続の減少となった。スーパーは同5.6%増と1,149億円で11か月連続増加した。

乗用車販売は、同12.1%増と3か月連続の増加となった。内訳をみると、小型車（同5.8%減）は2か月連続の減少となったものの、普通車（同17.1%増）、軽乗用車（同24.4%増）は増加した。

12月の専門量販店販売額は、867億円で前年比10.2%増となった。内訳をみると、家電大型専門店が244億円で同22.0%増、ドラッグストアが405億円で同5.6%増、ホームセンターが218億円で同7.3%増となった。

関東の消費者態度指数（原数値）は、11月〈33.3〉、12月〈31.8〉、1月〈29.6〉と、足元低下している。

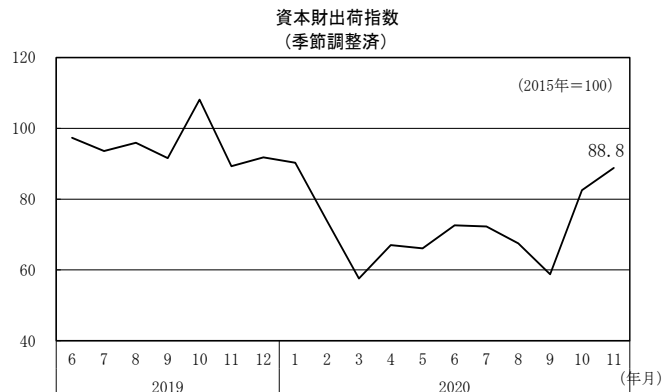
## 2 設備投資 下げ止まっている



(資料)国土交通省

12月の民間建築着工床面積(非居住用)は、157千㎡で前年比43.9%減となった(5か月後方移動平均でも前年比23.3%減)。

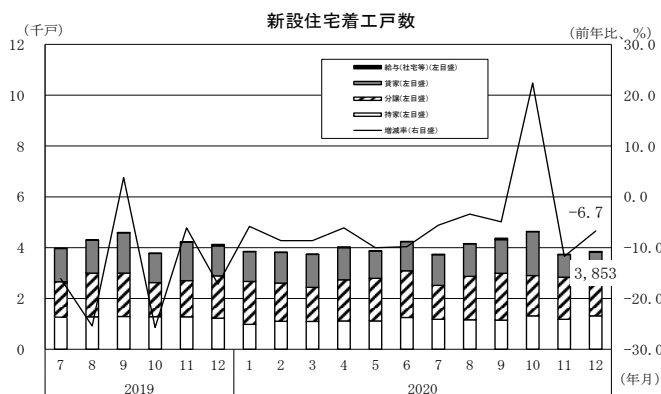
用途別にみると、病院・診療所は増加したものの、事務所、店舗、工場及び作業場、倉庫のいずれも減少した。



(資料)埼玉県

11月の資本財出荷指数(季節調整済)は、88.8で前月比7.6%の増加となった(2か月連続の増加)。

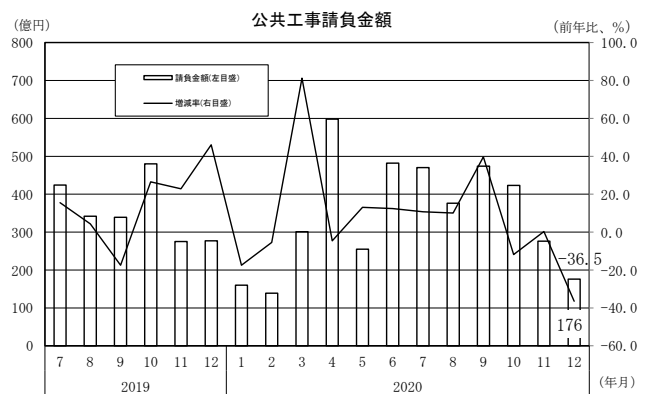
## 3 住宅建設 下げ止まっている



(資料)国土交通省

12月の新設住宅着工戸数は、3,853戸で前年比6.7%減と2か月連続の減少となった(5か月後方移動平均では、1.4%減)。利用関係別にみると、持家(1,317)が同7.1%増、貸家(1,227戸)が同3.8%増となった一方、分譲マンション(244戸)が同33.7%減、分譲一戸建(1,027戸)が同17.7%減となった。

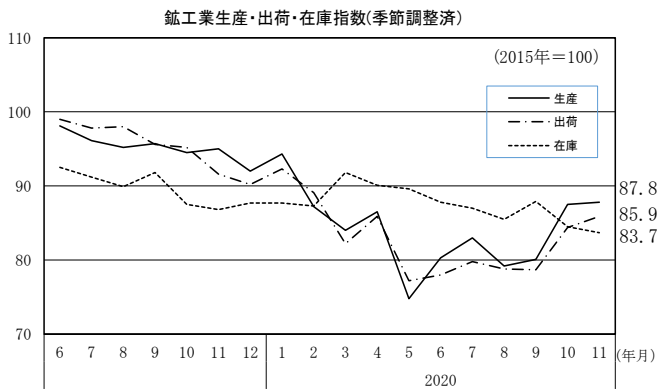
## 4 公共工事 増加基調



(資料)東日本建設業保証株式会社

12月の公共工事請負額は、176億円で前年比36.5%減となった(5か月後方移動平均では前年比0.7%増)。発注者別でみると、国、独立行政法人等、都道府県、市区町村のいずれも減少した。

## 5 生産活動 持ち直している

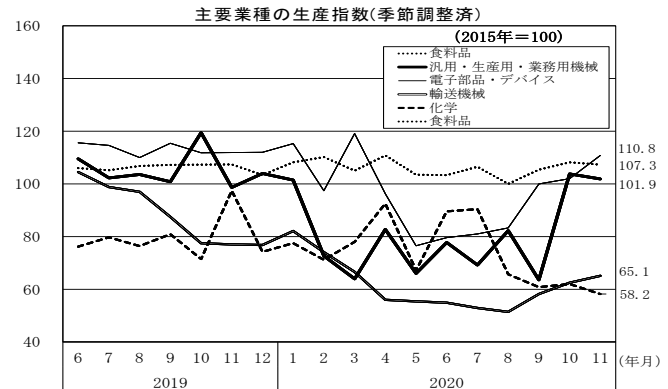


(資料)埼玉県

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、87.8で前月比0.3%上昇(3か月連続の上昇)。生産用機械(フラットパネル・ディスプレイ製造装置)、化学工業(化粧品、医薬品)などは低下したが、非鉄金属(伸銅製品、アルミニウム圧延製品)、電子部品・デバイス(スイッチング電源、混成集積回路)などが上昇した。

出荷指数(同)は、85.9で同1.8%上昇(2か月連続の上昇)。繊維工業(織物製繊維製品)、化学工業(化粧品、医薬品)などは低下したが、非鉄金属(伸銅製品、アルミニウム圧延製品)、生産用機械(半導体製造装置、金型)などが上昇した。

在庫指数(同)は、83.7で同0.9%低下した(2か月連続の低下)。非鉄金属(伸銅製品、アルミニウム合金地金)、パルプ・紙・紙加工品(段ボール原紙、特殊印刷用紙)などが上昇したが、情報通信機械(ガス警報器、電話機)、生産用機械(マシニングセンタ、研削盤)などが低下した。



(資料)埼玉県

◆ 食料品の生産指数(季節調整済)は、107.3で前月比0.8%低下し、3か月ぶりの低下となった。

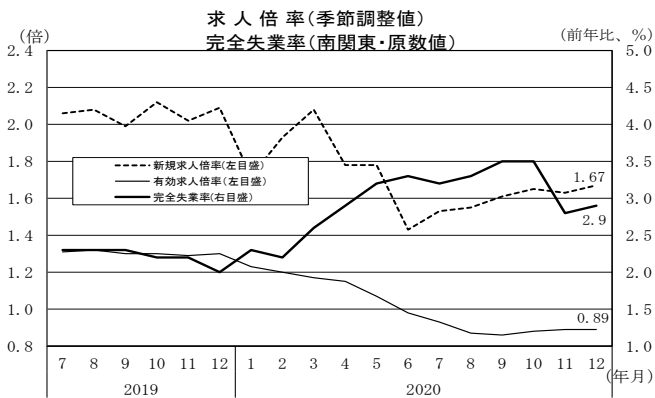
◆ 汎用・生産用・業務用機械(同)は、101.9で同1.8%低下し、2か月ぶりの低下となった。

◆ 電子部品・デバイス(同)は110.8で同8.6%上昇し、6か月連続の上昇となった。

◆ 輸送機械(同)は、65.1で同4.2%上昇し、3か月連続の上昇となった。

◆ 化学(同)は、58.2で同6.1%低下し、2か月ぶりの低下となった。

## 6 雇用情勢 悪化している

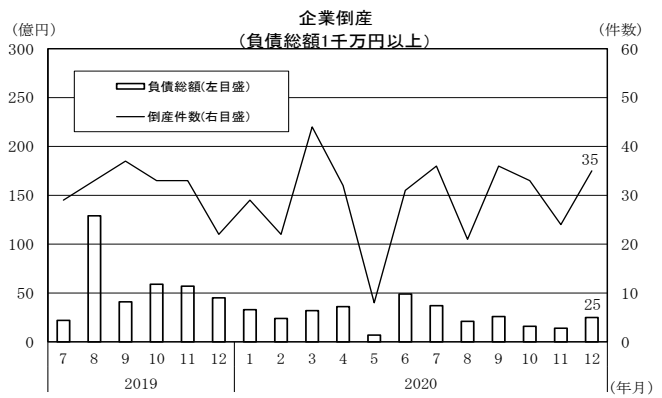


(資料)厚生労働省、総務省

12月の有効求人倍率(季節調整済)は、前月比横ばいの0.89倍となり、7か月連続で1倍を下回っている。新規求人倍率(同)は、1.67倍で同比0.04ポイント上昇(2か月ぶりの上昇)した。

完全失業率(南関東、原数値)は、2.9%で前年同月比0.9ポイント上昇した(前年同月比11か月連続の上昇)。

## 7 企業倒産 一進一退



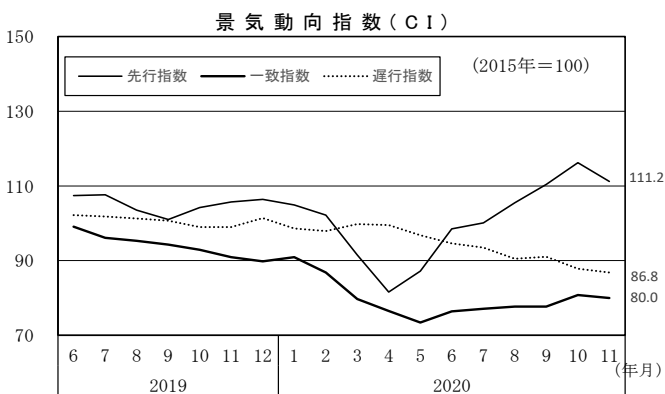
(資料)帝国データバンク

12月の企業倒産件数は、35件で前年同月比13件の増加となった。負債総額は25億円で同20億円の減少となった(5か月後方移動平均では、件数は前年比5.7%減、金額は69.2%減)。

業種別にみると、サービス業が10件で最も多く、次いで建設業が9件、卸売業が6件と続いている。主因別では、販売不振が30件となっている。

## 〈参考〉

### 景気動向指数(CI) 下げ止まりを示している



(資料)埼玉県

11月のCI一致指数(景気の現状を示す)は、80.0で前月比0.8ポイント低下し、6か月ぶりの低下となった。

CI先行指数(景気の数か月先を示す)は、111.2で同5.0ポイント低下し、7か月ぶりの低下となった。

CI遅行指数(景気に遅れて反応する)は、86.8で同1.0ポイント低下し、2か月連続の低下となった。